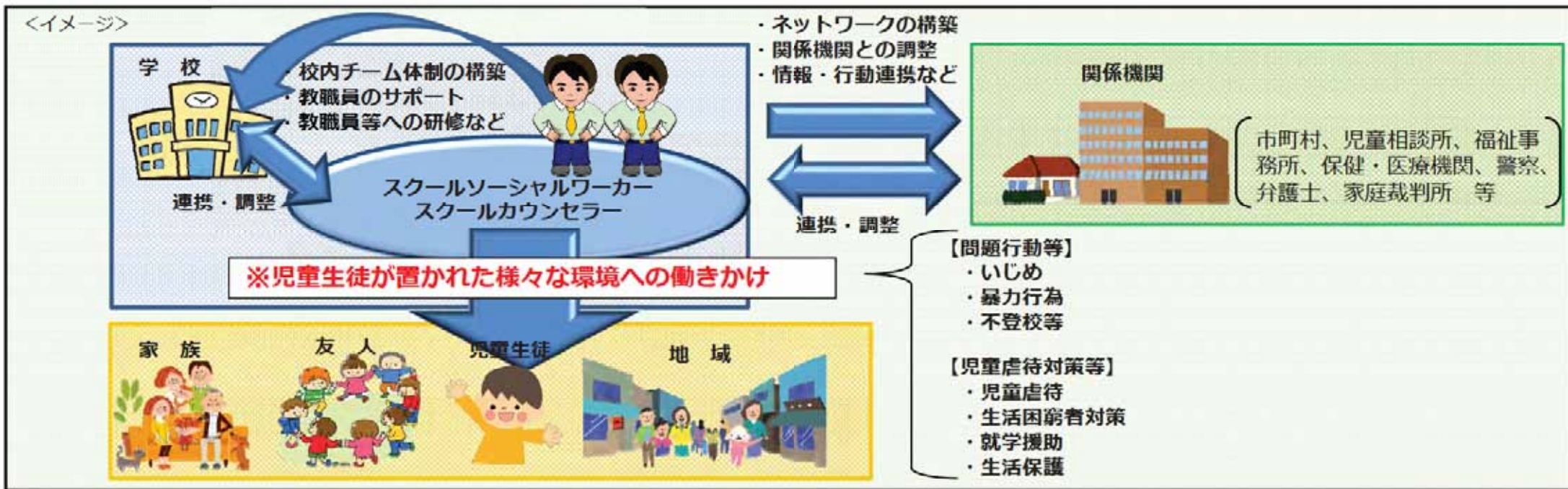


学校における児童虐待対応体制の整備

現状

- 学校は、児童虐待を発見しやすい立場にあることから、児童虐待を早期に発見し迅速かつ的確に対応できる体制の整備が必要である。



課題

- 児童虐待対応には専門的・組織的な体制が必要である一方、学校における体制は必ずしも十分ではない。
- 児童虐待への対応に当たっては、関係機関同士が協力・連携して対応することが必要。

施策の方向性

- 虐待を発見するポイント・発見後の対応の仕方などについて研修等において引き続き教職員に周知することを検討。
- 学校へのスクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーの配置の充実とともに、これらの外部専門家に対する虐待を含めた研修を充実することを検討。¹¹